

事業報告書

1 支援団体名	NPO法人 水辺に遊ぶ会
2 事業名称	中津川自然史情報収集
3 実施日時	平成 20 年7月1日～平成 21 年3月18日
4 実施場所	山国川水系 中津川 (大分県)
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 河川文化の資料収集 <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りのヒアリング 6 名 ・ヒアリング内容の書き起こし ・写真収集 ・漁具や漁法の見学、記録 など 2. 生物調査・データの整理 <ul style="list-style-type: none"> ・中津川生物調査(補足) ・過去の調査データ整理 ・生物目録作成 3. とりまとめ作業・データベース化 <ul style="list-style-type: none"> ・「中津川河口生物レポート 2008」作成 関係者に配布 ・河川文化情報の整理(聞き取り要約・年表作成・写真の整理など) 4. 関連活動: 中津川での生物観察のサポート(地元小学校 2 校)
	<p>(事業実施効果)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中津川の河口湿地の環境とそこに生息する生物情報が把握できた。確認した底生生物は 131 種、内 42 種が絶滅危惧種であり、中津川河口湿地の環境の重要性が明確になり、今後の保全活動に役立てる事が可能となった。 2. 古い写真の収集やお年寄りのヒアリングにより、昭和初期の中津川の様子や漁業(川・海)、生活の様子がわかりつつあり、歴史に語られない“生きた郷土史”を、より多くの人々に知ってもらうための情報の蓄積ができてつつある。 3. 活動を通じて得た中津川の自然の多様さや人々のくらしとの関係などについて、子どもたちや地域の人々に話すことで、河川環境保全への啓発につなげることができる。
6 参加内訳	総人数 171 名
	(1)主催者参加 29 名
	(2)日本人参加((1)を除く) 142 名
	(3)外国人参加((1)を除く) 0 名
7 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・底生生物以外の生物相の調査研究活動を実施する ・引き続きヒアリングや情報収集等を実施することにより、中津川の文化面でのレポートの作成を行う。 ・科学的側面と文化的側面の双方を併せ持つ「中津川の自然史」をリーフレットや冊子の形での発行につなげたい。

昭和 47 年の中津川・山国川の合流地点
(情報提供を呼びかけ収集した写真)



現在の中津川・山国川合流地点の写真



アシ原が続く中津川河口湿地



希少な生物が多く生息していることがわかる
写真はシオマネキ



昔の川魚漁の一種「あゆかけ」の仕掛け
(現在はこの漁は行われていない)



河口の生きものを探す子どもたち

